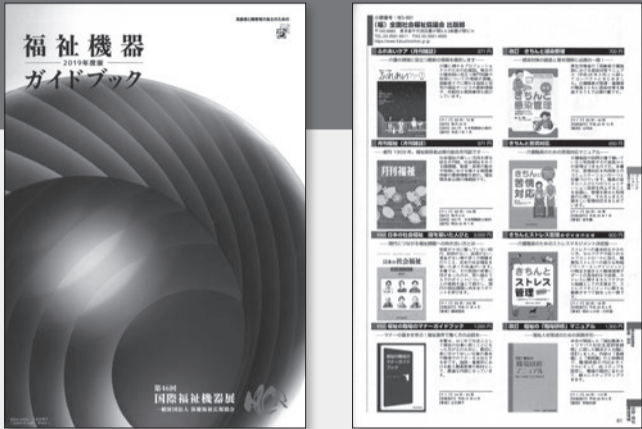


# 出版物のご案内

～福祉機器をお探しの方などに～

本会では、H.C.R.に出展された福祉機器の製品情報や出展企業・団体の関連情報をわかりやすく一冊にまとめた「福祉機器ガイドブック」を刊行しています。また、H.C.R. 併催セミナー・講座の内容の理解促進とさらなる普及を図ることを目的に、各種冊子を作成しております。福祉機器情報としても、研修教材としてもご活用いただけます。ぜひ一読、ご購入ください。

## 2019年度版 福祉機器ガイドブック



最新の福祉機器の製品情報を、機器の利用者や関係者の皆さまなどに幅広く提供していくために、「福祉機器ガイドブック」を毎年発行しております。

2019年度版には、H.C.R. 2019に出展された、国内企業217社、海外企業59社の約1,200点もの福祉機器情報を掲載しています。

本冊子は、H.C.R.Webサイトの「展示製品情報（製品検索）ページ」に掲載されている製品データをカタログ的に1冊にまとめて刊行したもので、企業名別・製品区分別の2種類の索引で検索をすることができるなど、大変便利です。日常の福祉機器選びにぜひお役立てください。ご注文は、保健福祉広報協会ホームページ「出版物のご案内」にて承って

います。(http://hcrjapan.org/book/)

- ・体裁：A4判 / 196頁（カラー）
- ・価格：1,000円（税込、送料別）
- ・発行：2019年9月9日

※「送料」と、「代金引換」もしくは「代金振込」に関わる手数料は申込者負担です。

2020年版につきまして、H.C.R. 開催中止の代替案の一つとして、さらに内容を充実させたガイドブックの作成を進めております。多くの企業・団体様の製品情報を掲載予定であり、有識者や関係団体による近年の福祉機器動向に関するレポートの掲載など充実した内容をお届けします。（2020年10月下旬刊行予定）

## はじめての福祉機器 選び方・使い方 テキスト

「基本動作編」「住宅改修編」「自立支援編」



福祉機器を安全に、かつ適切に使用するために、福祉機器の基本的な情報や知識を広めるとともに、機器を選ぶ際のポイントなどについてより理解を深めていただくため、毎年H.C.R.の会場内で「はじめての福祉機器 選び方・使い方セミナー」を開催してきました。本冊子は同セミナーで使用する副読本として作成されたもので、

- ・起きてから移動するまでの機器を掲載した「基本動作編」
- ・住まいをバリアフリーにするための「住宅改修編」
- ・生活を支援する一般製品や自助具・福祉車両を解説した「自立支援編」

の3編（10テーマ）で構成されています。利用者の必要性にそった福祉機器の選び方や、使用時の注意点、福祉機器の効果的な使い方などを紹介しています。

機器の利用者やその家族だけでなく、新任の介護職従事者などに参考となり、とりわけ福祉機器をはじめて利用する方や、まだ慣れていないといった方に役立つテキストです。

副読本のご注文は、下記のメールアドレス宛、またはH.C.R.Webサイトの「お問い合わせフォーム」より、送付先・ご希望の冊子名（〇〇編）・冊数をお知らせください。

なお、H.C.R.Webサイトの「福祉機器の選び方・使い方」ページでは、編ごと、あるいは10テーマを個別に無料でダウンロードできます。各テーマを単独でお読みにになりたい方などにオススメです。

- ・体裁：A4判 / 「基本動作編」83頁、「住宅改修編」64頁、「自立支援編」69頁（いずれもカラー）
- ・価格：各1部100円（税込、送料別）
- ・発行：2019年9月25日
- ・ご注文先：一般財団法人 保健福祉広報協会  
Email : info@hcrjapan.org

※送料は申込者負担です。

2020年度版は10月下旬刊行予定です。最新版の発売とあわせ、「福祉機器 Web2020」で講師による福祉機器利用に関するポイント解説動画の公開も予定しております。ご期待ください。

## 国際シンポジウム2019報告書 「認知症高齢者にやさしいまちづくり

～その実践と、アートを活用した支援にみる可能性～



H.C.R. 2019の折に日本と英国の講師をまねいて開催した国際シンポジウム「認知症高齢者にやさしいまちづくり～その実践と、アートを活用した支援にみる可能性～」で議論された内容をもとに、認知症高齢者に寄り添う支援のあり方と、今後わが国がめざすべきまちづくりのあり方などを考察しています。

英国の講師マリア・パーソンズ氏からは、「明日が楽しみ」参加型アートを用いた介護施設入所者の健康・福祉向上」と題し、五感を刺激する絵画、音楽、読書などのアートは、認知症高齢者にとって有効性があり、不安や動揺、気分の落ち込みをやわらげるアクティビティになり得るという説明がありました。

また、日本の講師は、認知症高齢者のための地域ケアモデル事業として、高島平にある「ココからステーション」の取り組みを紹介し、高齢者にやさしい居場所づくりと、地域のさまざまな立場の人が連携し協力し合って場を支えるための有機的な取り組みの報告があり

ました。

これらの内容をわかりやすく本書にまとめています。ご注文は、保健福祉広報協会ホームページ「出版物のご案内」にて承っています。(http://hcrjapan.org/book/)

- ・体裁：A5判 / 92頁
- ・価格：700円（税込、送料別）
- ・編著者：一般財団法人 保健福祉広報協会

※「送料」と、「代金引換」もしくは「代金振込」に関わる手数料は申込者負担です。



マリア・パーソンズ氏

なお、「福祉機器 Web 2020」では左記の英国講師による新たな活動報告映像をWeb上で紹介する予定です。本書と合わせてぜひご覧ください。